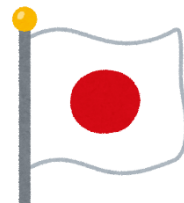




◎ 1月27日は『国旗制定記念日』 意外に知らない日の丸の秘密をチェック！

白い地に赤い円…日本の国旗「日の丸」は、小さな子どもでも描けるほどシンプルで、私達にとって最も身近な国の象徴です。日常的に目にしていますが、そのルーツを詳しく知る機会は、意外と少ないのではないのでしょうか。1月27日の「国旗制定記念日」を機に、日の丸の歴史を振り返ってみましょう。



日の丸のデザインそのものは、太陽信仰や「日出ずる国」という日本のイメージと結びつき、古くから使われてきました。しかし、法律によって形や使い方が定められたのは近代に入ってからです。1870(明治3)年の旧暦1月27日、明治政府は太政官布告によって「商船規則」を定め、日本の商船が掲げる旗として白地に赤い円の旗を規定しました。これが、現在の国旗につながる最初の公的な取り決めです。この日付にちなんで、「国旗制定記念日」が設けられました。当時の規則では、旗の縦横比は7対10、赤い円はわずかに旗竿側へずらすなど、現在とは異なる細かな決まりがありました。それ以前は、船ごとに異なる旗が使われており、国としての統一がなされていなかったことを考えると、国際社会に向けて日本を示す重要な一歩だったと言えるでしょう。ただし、この時点では「国旗」と明記されていたわけではなく、あくまで商船の識別旗としての位置づけでした。

正式に国旗として制定されたのは意外にも最近で、1999(平成11)年に「国旗及び国歌に関する法律」が成立したことによります。同時に「君が代」が国歌として規定されました。現在の「日の丸」の規格は、縦横比2対3、赤い円の直径は旗の縦の長さの5分の3、円は旗の中央に配置、地の色は白、円は紅色とされています。



日本の国旗は、日の出の太陽を象徴する赤い円が特徴ですが、世界に目を向けると、円を用いた国旗は他にも存在します。たとえばバングラデシュの国旗(左図上)は、緑がイスラム教と農業の発展を、赤い丸は独立に流された血と太陽の恵みを表しています。また、パラオの国旗(左図下)は、青い背景が広大な太平洋を、黄色い円が満月を表現しており、満月には、平和や新しい始まりという意味が込められています。



同じ「円」という形を用いながらも、その意味や背景は国ごとに異なります。国旗は、その国の歴史や価値観を静かに映し出す存在です。国旗制定記念日を機に、日本、そして世界の国旗に込められた思いを感じてみてはいかがでしょうか。

◎ スマホでできる防犯対策 防犯アプリ『デジポリス』と「国際電話番号ブロックシステム」

警視庁が提供する無料の防犯アプリ『デジポリス』は、地域の犯罪情報の確認から、痴漢撃退、防犯ブザー、家族への位置共有まで、日常の安心を支える多機能アプリです。iPhoneとAndroidの両方に対応しており、主に都内の最新防犯情報をリアルタイムで受け取れるほか、全国どこでも使える防犯機能を備えています。



そんな「デジポリス」に、先月1日から新たに搭載されたのが「国際電話番号ブロックシステム」です。

近年、特殊詐欺の約8割が「+1」「+44」などで始まる国際電話番号を使っているとされ、スマートフォンの利用者も被害の対象になっています。この新機能は、詐欺に使われやすい国際電話や、警察が把握している犯罪利用番号からの着信を、スマホが鳴る前に自動で遮断する仕組みです。

特にAndroid端末では、対象の着信を完全に拒否し、履歴にも残さない設定が可能。不審な電話に気付かないまま防げるため、折り返してしまうリスクも減らせます。iPhoneではOSの仕様上、完全な遮断はできませんが、警察が把握した番号のブロックや、消音設定を案内することで対策をサポートします。

国際電話を普段使わない方にとって、「そもそも鳴らせない」対策は非常に有効です。ご自身は勿論、高齢のご家族やお子さんのスマホにも設定しておくことで、詐欺被害の入り口を大きく減らせます。デジポリスの新機能を、日々の安心づくりに役立ててみてはいかがでしょうか。詳細は、<https://cdn.app.digipolice.jp/html/blocklist/blocklist.html> でご確認ください。

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい！

★ホームページ制作お任せ下さい！！
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを！
今あるホームページの編集作業もお任せ！！

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい！

◎ パソコン教室 無料体験実施中！

マデコムのFacebookへの いいね！お待ちしております



株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田 659-1
TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877
E-Mail : office@madecom.co.jp
URL : <https://www.madecom.co.jp>
発行 : 2026年1月1日
編集・作成 : 早川尚孝